

令和7年度6月補正予算（案）について

1 一般会計

(1) 補正額	1, 831, 118千円
(2) 補正後の予算額	80, 631, 118千円

◎は「主な事業」として別紙資料に再掲

[主な内容]

- ウクライナ避難民支援事業費の計上（寄附金充当）（補正予算書22頁）
- 人事管理事業費の増額（補正予算書22頁）
- 歴史的建造物耐震等整備事業費の減額（継続費の変更）（補正予算書22頁）
- ふるさと文化基金・防災対策基金・褒賞基金・社会福祉基金・ふるさとみどり基金・奨学基金の積立て（補正予算書22・24・28頁）
- 災害対策用資機材整備事業費の増額（寄附金充当）（補正予算書22頁）
- コミュニティ助成事業補助金の計上（補正予算書22頁）
- 物価高騰対応支援給付金給付事業費の計上（補正予算書22頁）
- 民間保育所建設費補助事業費の計上（継続費の追加）（補正予算書24頁）
- 就学前教育・保育施設再編整備事業費の増額（債務負担行為の追加）（補正予算書24頁）
- 予防接種事業費の増額（補正予算書24頁）
- いこいの森管理運営事業費の増額（補正予算書24頁）
- ◎市営漁港等管理整備事業費の増額（補正予算書24頁）
- ◎低利用魚ブランド化・消費拡大事業費の計上（補正予算書26頁）
- 小田原箱根商工会議所移転支援金の計上（補正予算書26頁）
- ◎健やかな食のまち小田原推進事業費の増額（補正予算書26頁）
- ◎アニメコンテンツタイアップ事業費の計上（補正予算書26頁）
- 湘南西エリア連携推進事業費の計上（補正予算書26頁）
- 河川・水路維持事業費の増額（寄附金充当含む）（補正予算書26頁）
- ◎復興事前準備推進事業費の計上（補正予算書26頁）
- 市街地再開発事業費の増額（補正予算書26頁）
- 街区公園等整備維持管理事業費の増額（補正予算書28頁）
- 上府中公園管理運営事業費の増額（補正予算書28頁）
- フラワーガーデン管理運営事業費の増額（補正予算書28頁）
- こどもの森公園わんぱくランド・辻村植物公園管理運営事業費の増額（補正予算書28頁）
- ◎ICT活用教育推進事業費の増額（補正予算書28頁）
- ◎小学校施設維持・管理事業費の増額（補正予算書28頁）
- 学校図書購入費の計上（寄附金充当）（補正予算書28頁）
- ◎放課後児童クラブ移設事業費の計上（補正予算書28頁）

- 給食受入室エレベーター更新事業費の計上（継続費の追加）（補正予算書 30 頁）
- 地区公民館建設費補助金の計上（補正予算書 30 頁）
- ◎小田原スポーツ会館改修費補助事業費の計上（継続費の追加）（補正予算書 30 頁）

◆繰越明許費の追加

中学校給食調理施設・設備整備事業（補正予算書 6 頁）

2 水道事業会計

- (1) 補 正 額 1, 0 0 0 千円
- (2) 補正後の予算額 8, 8 7 9, 9 3 0 千円

[主な内容]

- 建設改良費の増額（寄附金充当）（補正予算書 4 4 頁）

3 病院事業会計

- (1) 補 正 額 1, 1 0 0 千円
- (2) 補正後の予算額 3 7, 2 0 4, 3 1 4 千円

[主な内容]

- 企業債の減額（補正予算書 5 4 頁）
- ◎補助金の増額（補正予算書 5 4 頁）
- 市立病院新病院建設基金寄附金の増額（補正予算書 5 4 頁）
- 市立病院新病院建設基金の積立て（寄附金充当）（補正予算書 5 4 頁）

◆重要な資産の取得の追加

遠隔 I C U システム（新病院増床分）（補正予算書 1 2 頁）

人工心肺装置（補正予算書 1 2 頁）

◆重要な資産の取得の削除

コンピュータ X 線断層撮影装置（補正予算書 1 2 頁）

4 下水道事業会計

- (1) 補 正 額 1, 0 0 0 千円
- (2) 補正後の予算額 1 2, 0 2 4, 9 2 4 千円

[主な内容]

- 建設改良費の増額（寄附金充当）（補正予算書 6 4 頁）

5 全会計合計

- (1) 補 正 額 1, 8 3 4, 2 1 8 千円
- (2) 補正後の予算額 2 1 9, 0 1 4, 2 8 6 千円

6月補正予算（案）計上の主な事業

まちづくりの目標「未来を拓く人が育ち、地域の絆が結ばれる小田原」

（事業費：37,970千円）

事業内容

児童数の増加に伴い、令和8年度（2026年度）に普通教室の不足が見込まれる三の丸小学校において、令和7年度中に放課後児童クラブ室の一部を移設するとともに、当該クラブ室の普通教室への改装等を行う。

- ◎ICT活用教育推進事業費の増額 <1,650千円>
 - ◎小学校施設維持・管理事業費の増額 <28,156千円>
 - ◎放課後児童クラブ移設事業費の計上 <8,164千円>
- 【事業の詳細は5頁を参照】

（補正予算書28頁）

まちづくりの目標「地域経済が好循環し、多彩な資源が花開く小田原」

（事業費：222,658千円）

事業内容

江之浦漁港の防災機能の強化を推進するため、臨港道路の改良に向けた護岸の嵩上げ等の設計を行うほか、刺網漁業の新規就業者確保のため、低利用魚のブランディング・価値向上を図る取組等を実施する。

また、小田原ならではの食や食文化の魅力を市民に再認識してもらう取組や飲食ビジネスのスタートアップの支援等を行うほか、小田原が舞台のひとつとなっているTVアニメ『MFゴースト』とのタイアップ事業を引き続き実施することにより、地域経済の活性化を図る。

さらに、一般財団法人小田原市事業協会が実施する小田原スポーツ会館の屋根・壁面等の改修工事に対して、費用の一部を補助し、公共スポーツ施設の環境改善を図る。

- ◎市営漁港等管理整備事業費の増額
【事業の詳細は6頁を参照】
- ◎低利用魚ブランド化・消費拡大事業費の計上 <1,500千円>
【事業の詳細は7頁を参照】
- ◎健やかな食のまち小田原推進事業費の増額 <19,000千円>
【事業の詳細は8頁を参照】
- ◎アニメコンテンツタイアップ事業費の計上 <7,990千円>
【事業の詳細は9頁を参照】

	◎小田原スポーツ会館改修費補助事業費の計上（継続費の追加） 【事業の詳細は 10 頁を参照】 ＜172,168 千円＞ （補正予算書 24・26・30 頁）
--	---

まちづくりの目標「安心して暮らすことができる小田原」

事業内容	「事前復興まちづくり計画」の策定に向けた取組を進めるため、応急復旧後の面的な市街地復興における復興体制や復興手順を検討する。 ◎復興事前準備推進事業費の計上 【事業の詳細は 11 頁を参照】 （補正予算書 26 頁）
------	--

まちづくりの目標「いのちを大切にする小田原」

（事業費：946,306 千円）

事業内容	令和 7 年度（2025 年度）に市立病院に整備予定の医療機器について、国・県補助金を活用する。 ◎補助金の増額　＜949,306 千円＞ 【事業の詳細は 12 頁を参照】 （補正予算書 54 頁）
------	---

三の丸小学校放課後児童クラブ移設及び普通教室増設事業 (ICT活用教育推進事業、小学校施設維持・管理事業、放課後児童クラブ移設事業)

1 事業概要

三の丸小学校については、児童数の増加に伴い令和8年度(2026年度)に普通教室が2教室不足することが見込まれるが、校内の他室等の転用による普通教室の確保が困難なため、令和7年度中に放課後児童クラブ室の一部を移設し、クラブ室を普通教室(2教室)に改装するとともに、学習用端末を使用するための校内無線アクセスポイント等を増設する。

2 放課後児童クラブの移設先

- (1) 所在等 小田原市本町3丁目6番20号(鉄筋コンクリート造3階建)
- (2) 占有面積 約411㎡(1階一部、2階及び3階)



3 予算額

37,970千円

内訳 放課後児童クラブ移設費(建物等賃借料、備品購入費等)
普通教室増設委託料
校内無線アクセスポイント増設等委託料

4 財 源

子ども子育て支援交付金(国・県各1/3) ※放課後児童クラブ移設費のみ

5 スケジュール

令和7年11月	移設先での建物等賃貸借開始 移設先での運営準備・利用者等見学会開催
12月	移設先での運営開始 普通教室増設着工
令和8年3月	普通教室増設完了 校内無線アクセスポイント増設等着工・完了

問い合わせ先
教育部教育総務課地域教育推進係
電話 33-1735

市営漁港等管理整備事業

1 目 的

令和4年度（2022年度）に策定した「江之浦漁港機能強化基本計画」に基づき、防災機能を優先した漁港機能の強化を進めるため、漁具や漁獲物の運搬だけでなく、一般車両や緊急車両の円滑な通行に寄与する臨港道路の改良に向けた護岸（4）の設計を行う。

2 事業概要

天端高が不足し、台風等の高波浪時に漁具の流出等の被害が生じている護岸（4）の嵩上げ及び臨港道路の拡幅により不足する漁具干場の面積確保のための護岸の前出しに係る設計業務を行う。

3 財 源

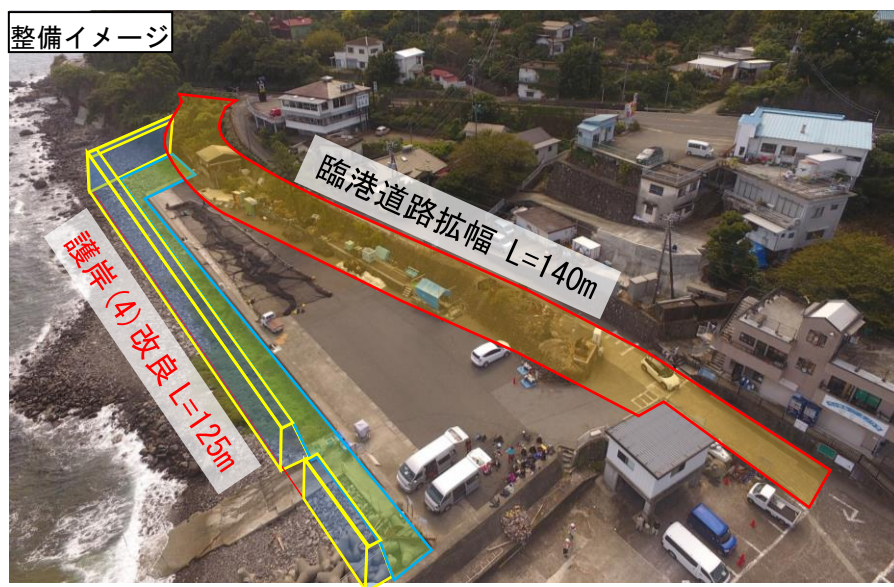
水産業施設整備事業費等補助金（県1/2）

4 スケジュール

令和6年度 臨港道路基本設計（令和6年度繰越業務）

令和7年度 護岸（4）設計（汀線測量、地質調査含む）

令和8年度～ 護岸（4）整備工事、臨港道路実施設計等



問い合わせ先

経済部水産海浜課海岸漁港係

電話 22-9227

低利用魚ブランド化・消費拡大事業

1 目 的

後継者不足が懸念される刺網漁業において、新規就業者確保のため、収益性の向上が必要であることから、刺網漁にて漁獲される低利用魚等のブランディング・価値向上を図る取組を展開する。

また、様々な水産物を満遍なく食するような、魚食行動の変化を市内外で喚起するとともに、水産業に興味を持つ契機とする。

2 事業概要

- (1) 目標とする魚価から逆算したブランディングや売り方を設定するなど、価値向上の取組を行い、「小田原の地魚愛用店」等でのフェアや新たな魚食体験を実施する。
- (2) 小田原の魚の素晴らしさを伝える人材を養成するため、一般消費者が参加する「小田原さかなセミナー（仮称）」を実施し、「小田原の魚アンバサダー」として認定する。

3 予算額

1,500 千円

4 財 源

地方創生に向けて“がんばる地域”応援事業助成金（10/10）

5 スケジュール

令和7年9月～令和8年1月	セミナー実施（1回／月）
令和7年11月～12月	フェア・魚食体験実施

問い合わせ先 経済部水産海浜課水産振興係 電話 22-9227

健やかな食のまち小田原推進事業

1 目 的

市民や食にまつわる事業者の参画と協働により、「市民の食生活の充実」と「食によるまちの活性化」に取り組み、地産地消や食育の推進のほか、一次産業をはじめとした食にまつわる地域内事業者の育成や観光客の増加などに繋げて、地域経済の振興を図る。

2 事業概要

令和6年度（2024年度）に設立した市内の学識経験者や経済関係団体等を構成員とした「健やかな食のまち小田原推進協議会」を中心に、当該協議会で策定した推進プログラムに基づき、様々な事業を実施する。

（1）市民の食生活に関する取組

子ども食堂等への食材提供のほか、「ローカルフードマルシェ」をはじめとした食のイベントや体験イベントを開催し、市民に小田原ならではの食や食文化の魅力を再認識してもらう取組を実施する。

（2）経済循環に関する取組

生産者と飲食店等との交流機会を創出し、ネットワークの構築に繋げるとともに、地場産食材の高付加価値化を図るほか、小田原での飲食ビジネスのスタートアップを支援するインキュベーションに係る取組を実施する。

（3）周知活動に関する取組

市内外に小田原ならではの食や食文化をリーフレットやSNS等を活用して発信する。

3 予算額

19,000 千円

4 財 源

新しい地方経済・生活環境創生交付金（国1/2）

問い合わせ先

経済部観光課観光振興係

電話 33-1524

アニメコンテンツタイアップ事業

1 目 的

小田原が舞台のひとつとなっている『MF ゴースト』とのタイアップ事業は、令和5年度（2023年度）のTVアニメ第1期放送にあわせて始まり、令和6年度（2024年度）の第2期放送ではデジタルスタンプラリー等を実施した。

令和7年度（2025年度）も第3期放送が予定されていることから、引き続きタイアップ事業を実施して、本市への誘客及びまち歩き観光に繋げるとともに、市内事業者と連携して地域経済の活性化を図る。

2 事業概要

（1）デジタルスタンプラリー

主人公などのキャラクターや車と記念撮影ができるAR機能を活用し、観光スポットや商業店舗等を巡るデジタルスタンプラリーを実施する。

（2）アニメコンテンツ商品開発支援

市内事業者による『MF ゴースト』とのコラボ商品の開発（著作権料の一部）を支援する。

3 予算額

7,990 千円

4 財 源

新しい地方経済・生活環境創生交付金（国1/2）

問い合わせ先

経済部観光課観光振興係

電話 33-1524

小田原スポーツ会館改修費補助事業

1 事業概要

小田原スポーツ会館は、スポーツ振興を目的に、一般財団法人小田原市事業協会により、昭和 54 年（1979 年）に建設された。建設から 46 年が経過し、老朽化が進む施設の屋根、壁面などの改修工事を行うにあたり、国の補助金を財源に修繕費用の一部を補助する。

2 予算額

172,168 千円（令和 7～8 年度継続事業 継続費設定額 197,000 千円）

内訳 令和 7 年度 実施設計、屋根改修工事・外壁改修工事、工事監理

令和 8 年度 屋根等改修工事・外壁改修工事、工事監理

3 財 源

都市構造再編集中支援事業費補助金（国 1／2）

4 スケジュール

令和 7 年 7 月 補助金申請受付、決定通知

8 月～12 月 事業協会による実施設計

令和 8 年 1 月 事業協会による工事入札、契約、着工

令和 9 年 3 月 工事完了

問い合わせ先

文化部スポーツ課スポーツ振興係

電話 38-1165

復興事前準備推進事業

1 目 的

被災後の迅速な復旧・復興を図ることを目的とした、「事前復興まちづくり計画」の策定に向けた取組を進めるため、国の「復興まちづくりのための事前準備ガイドライン」に基づき、応急復旧後の面的な市街地復興における復興体制や復興手順を検討する。

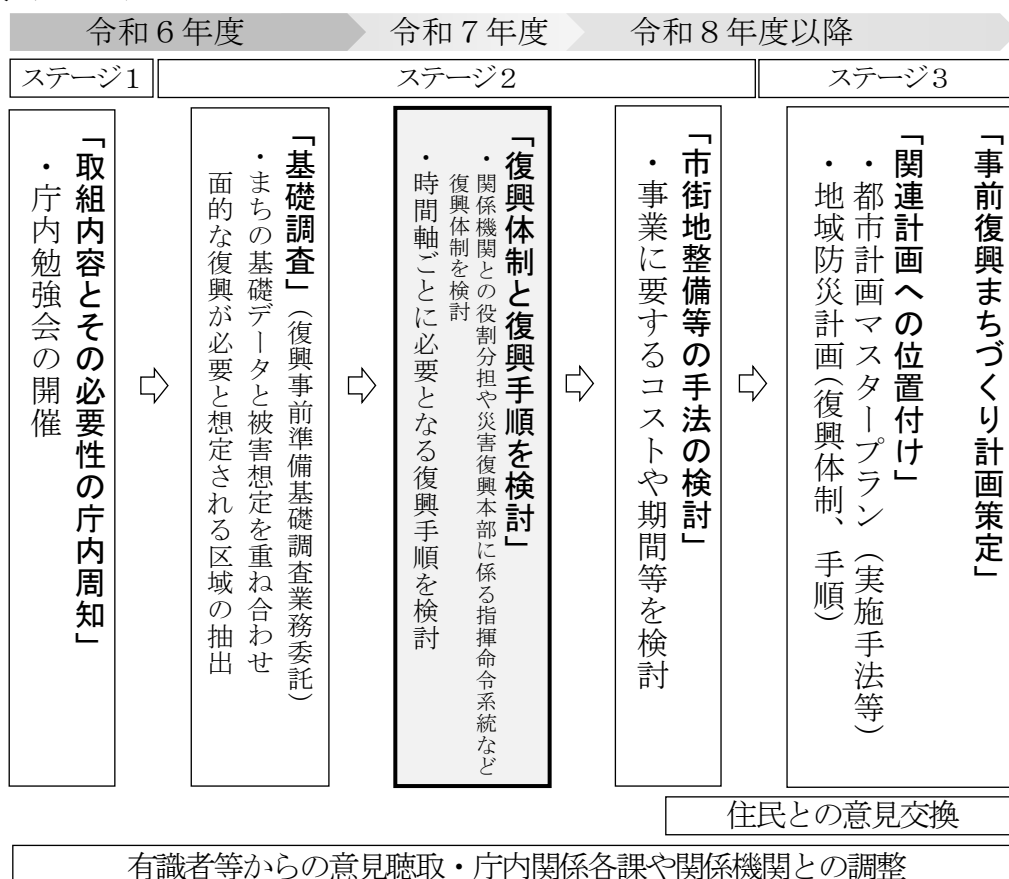
2 事業概要

- (1) 地域防災計画と整合を図りながら、面的な市街地復興時の庁内体制や関係機関との役割分担、災害復興本部に係る指揮命令系統などの復興体制について検討。
- (2) 応急復旧後の市街地復興段階において、どのような対応を、どのような手順で進めるのか、復興手順について検討。

3 財 源

社会資本整備総合交付金 都市防災総合推進事業（防災・安全交付金）（国 1 / 3）

4 スケジュール



問い合わせ先
都市部都市計画課都市計画係
電話 33-1572

市立病院の医療機器整備事業費に係る補助金の活用

1 新しい地方経済・生活環境創生交付金（国 1 / 2）

（１）概 要

デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた地方公共団体の取組に対し交付される。（旧デジタル田園都市国家構想交付金）

（２）交付額

99,306 千円（総事業費 198,612 千円）

（３）補助対象内容

① 通院支援システム（患者アプリ）

- ・診察状況の通知により、待ち時間の有効活用や混雑緩和を図る。
- ・アプリへのクレジットカード登録により、決済処理のデジタル化やオンライン診療の導入を図る。

② 搬送ロボット

- ・薬剤や検体を搬送するロボットを導入し、院内での業務の効率化を図る。

2 神奈川県地域医療介護総合確保基金事業費補助金（県 1 / 2）

（１）概 要

県西地域の地域医療構想の実現に資するよう、地域における連携・協力体制の構築に向けた取組として、主に、新病院において、救急医療の強化・拡充を図るとともに、地域がん診療連携拠点病院として県西地域内におけるがん放射線治療の集約化を行うことを目的に整備する医療機器の購入に対し交付される。

（２）交付額

850,000 千円（総事業費 2,024,000 千円） ※補助上限 850,000 千円

（３）補助対象内容

	導入機器名称	導入目的
1	血管造影撮影装置（ハイブリッド手術室）	救急医療の強化・拡充
2	血管造影撮影装置（ハイブリッドER）	
3	血管造影撮影装置	
4	X線一般撮影装置	
5	放射線治療装置（高精度機能化）	がん医療の集約化
6	核医学検査装置	
7	陽電子放射線断層撮影装置	

問い合わせ先

病院管理局経営管理課経営管理係

電話 34-3175